

# 翠陵 会報

題字 言水 抱泉

鳥取県立八頭高等学校

第36号

令和2年5月28日



U-18女子60mで  
見事日本一!  
尾崎星さん

## 祝全国制覇！ホッケー部女子

第二次世界大戦の終結は、日本の政治社会に大きな影響を与え、社会構造もおおきく変化しました。

そして、日本の社会づくり人材づくりが始まりました。社会

のグローバル化に伴い、地域社会も変わり新しい人材づくりが

求められています。加えて、平和国家とし、民主国家として新

しい道を歩みだしました。これに伴い、時代の流れに沿った人

材づくり社会づくりが求められてきたのです。地方において

も、中央からの権限および財源の委譲によって自主自立の体制

づくりが求められてきました。したがって、地方は特色のある

魅力のある村づくり町づくりが求められるようになりました。

学校の運営体制、生徒指導も大きく変わってきました。生徒



会長挨拶

会長 山口 亨

も自主自立で、世界的規模で対抗しなければいけない時がきています。グローバル化に対応できる人材の育成、意欲のある人づくり、社会性のある人づくりが求められています。

制度改正によって国がやらなければならないこと、地方が対応しなければいけないこと、もちろん本人が自主自立に向かって歩むことが前提となつてきます。

あわせて求められるのが、八頭高校で得た体験、友好関係を保ち、新しい時代に向かって育つたふるさとを大切にしながら、地域社会に貢献することを忘れないでほしいと思います。同窓生の皆さま、今後とも八頭高を見守り、温かいご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。



# 着任御挨拶

校長 加賀田 剛

翠陵会の皆様におかれましてはますます御健勝で各界にて御活躍のことと拝察いたします。また、平素より母校に多大なる御支援と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび四月一日付けで校長を拝命しました加賀田と申します。歴史と伝統を誇る八頭高等学校校長として、微力ながら本校教育の推進に努めたいと考えています。どうぞよろしくお願いたします。

私は、昭和五十六年に本校を卒業させていただいた者です。本県高等学校教員として三十二年間勤務してきましたが、本校での勤務経験は、副校長として勤務した昨年一年間を含め通算

三年間しかありません。教員生活の大半を他校で勤務してきたため、近年の同窓生の皆様のご様子についても不案内なことが少なくありません。しかしながら、学校の内外で懐かしいお顔に出会ったり、お声をかけてくださる方もおられます。翠ヶ丘から見渡す山々や周辺の風景は昔と変わっていません。旧家に戻ったような温かさを感じるところです。

本校は、今年度の新入生から年次進行で学級減、類型制への移行、進学重視型単位制への移行など、大きな変化の時期を迎えます。学級減については、一年次あたり七学級から六学級になります。類型制については、

一年次は共通の教育課程で基礎・基本を学び、一・二・三年次は探究文・理、総合文・理、看護医療、体育の六つの類型に分かれ、多様な進路希望に対応します。単位制については、興味・関心や習熟度に応じた多様な科目の設定が可能になります。本校が長年にわたって培ってきた文武両道の良き伝統は守りつつ、時代の変化にスピード感をもって対応すべく、本校の指針を見定めていきたいと考えています。

最後になりますが、翠陵会の益々の御発展をお祈り申し上げますとともに、引き続き母校への御支援、御鞭撻のほど、何卒よろしくお願いたします。

## 第七十一回 卒業生新会員加入

令和二年三月二日に行われまして第七十一回卒業式で二七六名が卒業し、新たに同窓会の会員になりました。新会員のクラス役員は次の通りです。

十九年度（二〇二〇年三月卒業）  
同窓会クラス委員

- 一組 山中基矢・大川愛友
- 二組 木下仁実・前田風香
- 三組 西尾夏萌・藪田遥奈

四組 坂尾俊平・松井愛子

- 五組 ◎前田翔天・横野沙世
- 六組 ○川口僚介・安部航太郎
- 七組 ○田崎良伍・大谷愛奏鈴

◎委員長 ○副委員長

# 翠陵会総会報告

令和元年六月三十日（日）白兔会館で八頭高同窓会「翠陵会」総会が開催されました。今年度の総会には関東同窓会から岩永様、関西翠陵会より岡崎様もご参加くださり、関東翠陵会と関西翠陵会の現状と課題を報告していただきました。とても活発な意見交換がなされ、大変有意義な会となりました。

平成三十年事業報告・会計報告・令和元年年事業計画・予算・翠陵会報第号三十六号の発行についてと議事が進み、最後に令和元年度の役員選出を行い、新たに八名の副会長が決定しました。

総会の中で、近日中に副会長の会議を行い、組織の再編や地区幹事、一〇〇周年記念事業、教育振興会、事務局の準備などについて役割分担を決め、具体的に話し合うことが決定されました。また、会報や名簿の一本化、ホームページの作成等についても協議し、今後検討していくことになりました。

令和元年度同窓会役員は次のとおりです。



事務局長	参与	顧問	監査	副会長	会長
木島美紀	藤原陽輔	大屋智志	国岡健治	石崎浩司	椿浩司
加賀田剛	中島靖雄	安養寺幸男	木下伸尚	谷村孝一	長谷川満起
岡崎靖将	井上寛二	清水圭史	林英史	西村俊通	谷本清雅
矢部清彦	山尾六穂	小椋孝明	福田俊史	奥田のぶ彦	松田邦彦
西川憲雄	西村紳一郎	徳永英太郎	入江順子	竹尾昌司	小林昌司
酒本敏興	酒本敏興	藪田千鶴子	石谷精二	山口精二	山口精二

# 同窓生のつどい

## 昭和34年3月卒業生傘寿記念同窓会

◆とき 令和元年11月9日 ◆ところ 白兔会館

卒業年にちなみ「八頭高三四会」と呼称し、毎年この時期、白兔会館での同期会です。

数人で始め、仲間を広げながらクラス順に世話役を持ち回り、回を重ねて今回51回目は傘寿記念です。関東・関西からも多くの友が馳せ参じ、受け付け開始前から「やあ、元気か！」と参加できた喜びに溢れていました。参加49人で世話人・西谷君の開会挨拶、在学当時の校舎全景写真に往時を偲びながら旧姓荻原さん達のリードで校歌斉唱、東京・山田君の乾杯スピーチで祝宴・歓談開始。まずは体の調子、そしてあの頃の秘話、趣味や地域・グループ活動、残された人生の景色など話は尽きず、県外組のスピーチも交え、賑やかで楽しい時間は瞬間に経過しました。地元・山田君のお開き挨拶にも別れ難く、前田君設営の二次会は、スナック・ヴァンパール一杯の参加者が心行くまで歓談とカラオケを堪能しました。

傘寿を区切りに、世話役持ち回りの毎年開催は終えることになりました。また、何時の日か再会に備え、ご自愛・健康長寿を祈っています。  
(庶務 小島)



## 平成5年度卒業生同窓会

◆とき 令和元年8月12日(月) ◆ところ ホテルニューオータニ

令和元年8月12日(月)にホテルニューオータニで八頭高等学校平成5年度卒業生同窓会を開催しました。

卒業25周年を迎え、初めての同窓会ということもあり、恩師の先生方にはあえてお声掛けをせず、同窓生同士の再会と交流の場として準備を進め、89名の出席をいただいて開催することができました。

会の開催にあたっては、準備や受付、司会等10数名の有志にご尽力いただき、滞りなく進めることができました。この場を借りて、改めて感謝申し上げます。

当日は会場に集まって最初に集合写真を撮りましたが、大変ユニークなカメラマンのおかげで、久しぶりの再会の緊張感を見事にほぐしていただきました。

その後の会食は、高校3年時のクラスごとにテーブルを囲みスタートしました。みんなの話が盛り上がるだろうかとの心配をよそに、ほかのテーブルに移動したり、立ち話で近況や思い出話など話題は絶えることなく、楽しい時間を過ごしました。

(実行委員長 岡本 寛将)



### 八頭高等学校教育振興会・翠陵会報へのご協力について(お願い)

本校の教育振興につきましては、かねてより格別のご理解とご支援を賜り、誠に有難く、厚くお礼申し上げます。

さて、30年前に発足いたしました「八頭高校教育振興会」は、みなさんの温かいご支援により、部活動の振興、魅力ある図書を購入など八頭高教育の推進に大きく寄与しています。つきましては出費多端の折とは存じますが、以上の趣旨をおくみとり頂き、ご支援を賜りますようお願いいたします。ご入金はお封の振込用紙をご使用ください。

八頭高等学校教育振興会の趣旨



### 「翠陵会」総会延期のお知らせ

令和2年7月4日(土)に予定しておりました「翠陵会」総会を、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期させていただくこととなりました。再度日程を調整し、開催いたします時は、日本海新聞広告に掲載いたしますので、ご承知おきください。何卒御理解と御協力をお願いいたします。

連絡先

八頭高校同窓会事務局

TEL 0858-72-0022 FAX 0858-72-0113

# 令和元年度部活動大会成績 (平成31年4月～令和2年2月)

## 運動部編

**【男子バレーボール】**  
 令和元年度鳥取県高等学校総合体育大会バレーボール競技の部  
 ベスト8  
 令和元年度第72回全日本バレーボール高等学校選手権大会鳥取県大会  
 ベスト8  
 令和元年度鳥取県高等学校新人バレーボール大会  
 3位決定戦 八頭 対 米子工業 0-2 ベスト4

**【女子バレーボール】**  
 令和元年度鳥取県高等学校総合体育大会バレーボール競技の部  
 ベスト8  
 令和元年度第72回全日本バレーボール高等学校選手権大会鳥取県大会  
 ベスト8

**【剣道】**  
 令和元年度鳥取県高等学校総合体育大会剣道競技の部  
 [男子団体] 優勝 インターハイ出場  
 [個人] 3位 安長 裕記(2-3)  
 ベスト8 山下 武蔵(2-1)

令和元年度鳥取県高等学校新人剣道大会  
 [男子団体] 優勝  
 [男子個人] 優勝 安長 裕記(2-3)  
 2位 吉田 晃喜(2-1)  
 3位 廣戸 昭吾(2-1)

**【柔道】**  
 令和元年度鳥取県高等学校総合体育大会柔道競技の部  
 [男子団体] 3位  
 [女子団体] 準優勝  
 [男子個人] 60kg級 優勝 田中 李空(2-1) インターハイ出場  
 3位 野口 夏輝(2-5)  
 準優勝 越野 颯斗(3-2)  
 73kg級 準優勝 高橋 司(2-1)  
 81kg級 準優勝 堀田 航汰(2-6)  
 90kg級 準優勝 田口大三郎(2-1)  
 100kg級 3位 落合 俊也(3-1)  
 [女子個人] 48kg級 準優勝 増田 七夢(3-4)  
 3位 藤田 菜緒(1-6)  
 3位 澤田 羅夢(2-7)  
 準優勝 池原 桜子(1-4)  
 52kg級 3位 横野 沙世(3-5)  
 57kg級 3位

令和元年度鳥取県高等学校柔道新人戦  
 [男子団体] 準優勝  
 [女子団体] 準優勝 中国大会出場  
 [男子個人] 60kg級 準優勝 野口 夏輝(2-5)  
 66kg級 優勝 田中 李空(2-1)  
 73kg級 準優勝 高橋 司(2-1)  
 3位 今嶋 悠貴(2-1)  
 準優勝 堀田 航汰(2-6)  
 90kg級 優勝 田口大三郎(2-1)  
 100kg級 3位 堀田 零史(1-1)  
 [女子個人] 48kg級 準優勝 藤田 菜緒(1-6)  
 3位 田邊 真結(1-6)  
 4位 澤田 羅夢(2-7)  
 52kg級 優勝 池原 桜子(1-4)

**【女子ソフトテニス】**  
 令和元年度鳥取県高等学校総合体育大会ソフトテニスの部  
 [団体] 2回戦敗退  
 [ダブルス] 9位 木下 仁実(3-2)・島崎 綾(3-4) ベア 中国大会出場

**【陸上】**  
 第54回鳥取県高等学校総合体育大会陸上競技の部  
 [男子] 100m 3位 谷口 綾一(3-1)  
 200m 4位 谷口 綾一(3-1)  
 800m 3位 中村 大毅(3-1)  
 5000m 3位 内田 晃太(3-1)  
 4位 尾田 崇佑(3-6)  
 3000mSC 優勝 桑田 大輔(3-5)  
 3位 内田 晃太(3-1)  
 5位 谷口 柊斗(3-1)  
 4×100mR 3位 福田由之輔(2-2) 谷口 綾一(3-1)  
 山本 涼雅(3-6) 西山 夏都(3-1)  
 [女子] 100m 優勝 尾崎 星(2-1)  
 200m 準優勝 尾崎 星(2-1)  
 400m 準優勝 岸本 百桃(2-1)  
 1500m 優勝 杉村 和香(3-1)  
 3位 小谷 彩乃(3-1)  
 3000m 優勝 杉村 和香(3-1)  
 3位 小谷 彩乃(3-1)  
 七種競技 4位 尾崎菜都美(2-7)  
 以上 6位以内が中国大会出場

第54回鳥取県高等学校総合体育大会駅伝競走の部  
 [男子] 3位  
 [女子] 2位

第72回中国高等学校陸上競技対抗選手権大会  
 [男子] 3000mSC 6位 桑田 大輔(3-5)  
 100m 2位 尾崎 星(2-1)  
 200m 2位 尾崎 星(2-1)  
 400m 6位 岸本 百桃(2-1) 以上3名インターハイ出場  
 1500m 7位 杉村 和香(3-1)

第28回中国新人陸上競技対抗選手権大会  
 [女子] 400m 3位 岸本 百桃(2-1)  
 800m 8位 岸本 百桃(2-1)  
 [男子] 400mH 7位 西谷 元輝(1-3)

第103回日本陸上競技選手権大会・室内競技2020日本室内陸上競技大阪大会  
 U-18 女子60m 優勝 尾崎 星(2-1) (タイム 7'59)  
 予選 7'62 (1位通過)

**【男子バスケット】**  
 令和元年度鳥取県高等学校総合体育大会バスケットボール競技の部  
 1回戦 八頭 76-46 境港総技  
 2回戦 八頭 64-105 米子松陰

**【女子バスケット】**  
 令和元年度鳥取県高等学校総合体育大会バスケットボール競技の部  
 2回戦 八頭 76-46 米子  
 準々決勝 八頭 54-92 鳥取城北  
 令和元年度鳥取県高等学校バスケットボール新人大会  
 ベスト8 1回戦 八頭 対 米子東 76-59  
 準々決勝 八頭 対 城北 56-80

第72回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会鳥取県予選会  
 3位 優秀選手賞 野田みやび(3-1)

**【サッカー】**  
 第54回鳥取県高等学校総合体育大会サッカー競技の部  
 八頭 1-1 城北 PK 八頭 3-5 城北 2回戦敗退

**【水泳】**  
 令和元年度鳥取県高等学校総合体育大会水泳競技の部  
 [女子] 200m バタフライ 優勝 松本わかな(1-3)  
 100m バタフライ 2位 大崎 心優(1-1)  
 3位 松本わかな(1-3)  
 800m自由形 2位 明里 花(2-7)  
 5位 大崎 心優(1-1)  
 6位 佐々木千紘(2-5)  
 50m自由形 2位 垣田 唯那(3-2)  
 100m自由形 6位 植田 美玖(1-4)  
 200m自由形 6位 垣田 唯那(3-2)  
 400m自由形 4位 明里 花(2-7)  
 100m背泳ぎ 3位 川上 日和(2-6)  
 4位 北本 美佳(1-4)  
 200m背泳ぎ 5位 川上 日和(2-6)  
 6位 北本 美佳(1-4)  
 100m平泳ぎ 5位 安道 琴葉(1-6)  
 200m平泳ぎ 4位 安道 琴葉(1-6)  
 総合 優勝(14年ぶり)  
 [男子] 100m平泳ぎ 6位 上紙 悠(2-6)  
 200m平泳ぎ 5位 上紙 悠(2-6)  
 総合 7位

**【硬式野球】**  
 第101回全国高等学校野球選手権鳥取大会  
 1回戦 八頭 8-0 米子高専  
 2回戦 八頭 4-6 米子北  
 令和元年度秋季鳥取県高等学校野球大会兼第133回秋季中国地区高等学校野球大会鳥取県予選  
 第3位 中国大会出場(8年ぶり10回目)、春季大会シード獲得

第133回秋季中国地区高等学校野球大会  
 1回戦 八頭 1-3 広島新庄

**【弓道】**  
 第61回鳥取県高等学校弓道新人戦兼第27回中国高等学校弓道新人大会鳥取県予選大会  
 [女子団体] 3位  
 [男子団体] 6位 男女とも中国新人大会への出場権獲得

**【男子ホッケー】**  
 令和元年度第40回中国高等学校ホッケー選手権大会兼全国高等学校総合体育大会中国地区予選  
 中国大会 3位(2勝1敗1分)  
 第51回全国高等学校選抜ホッケー大会中国地区予選  
 出場決定戦 八頭 12-0 瀬戸(岡山) 全国選抜大会出場決定  
 第51回全国高等学校選抜ホッケー大会  
 3位

**【女子ホッケー】**  
 令和元年度第40回中国高等学校ホッケー選手権大会兼全国高等学校総合体育大会中国地区予選  
 決勝戦 対 横田高校 2-0 勝利(12年ぶり) インターハイ出場  
 令和元年度全国高等学校総合体育大会ホッケー競技  
 準決勝 対 各務野高校 0-0 SO戦 2-4で敗退 第3位  
 第51回全国高等学校選抜ホッケー大会中国地区予選  
 出場決定戦 八頭 4-0 西京(山口) 全国選抜大会出場決定  
 第51回全国高等学校選抜ホッケー大会  
 優勝 優秀選手 大川 愛友(3-1) 中口 美羽(3-1) 寺谷 深玖(3-1)  
 濱本 紀奈(3-1) 澤田 侑東(3-6)

**文化部編**

**【将棋】**  
 第43回全国高等学校総合文化祭将棋部門鳥取県予選(第55回全国高等学校将棋選手権大会鳥取県予選)兼第39回近畿高等学校総合文化祭将棋部門鳥取県予選  
 [女子団体戦] 優勝 小林 杏珠(3-2) 谷本 真衣(3-4) 八田 望未(3-4)  
 全国高等学校総合文化祭(佐賀大会) 出場権獲得  
 [女子個人戦] 5位 山本 由喜(2-2) 6位 光浪 瑠菜(2-2)  
 以上の2名 近畿高等学校総合文化祭(京都大会) 出場権獲得  
 [男子団体戦] 3位 山崎 敦貴(2-5) 杉本 雅昭(2-6) 山本 颯太(2-6)

**【吹奏楽】**  
 令和元年度第66回鳥取県高等学校総合音楽祭  
 吹奏楽の部 優良賞  
 ソロの部 中嶋梨花(3-3) 優秀賞

**【放送】**  
 第66回NHK杯全国高校放送コンテスト鳥取県大会  
 [創作ラジオドラマ部門] 優秀賞 NHK杯全国高校放送コンテストへの出場権獲得

**【書道】**  
 第51回県高校書道展  
 連盟賞 木本まなみ(2-4) 令和2年度近畿高等学校総合文化祭出場決定  
 連盟賞 小塚さくら(2-3)  
 第12回全国書道公募展「放哉を書く」  
 放哉大賞・鳥取県知事賞(第1席) 木下 莉那(3-2)  
 新日本海新聞社賞(第3席) 山根 愛萌(3-4)  
 鳥取市議会議長賞(第6席) 姫田 心(2-7)  
 第39回近畿高等学校総合文化祭京都大会書道部門  
 木下 莉那(3-2) 出場

**編集後記**  
 昨年は女子ホッケー部が全国制覇という偉業を成し遂げました。18年前に京都から鳥取に来られた矢澤先生と、その年に生まれた生徒たちとの間にある不思議な運命の糸のようなものを感じます。新3年尾崎さんが陸上日本一に輝きました。「ド田舎から全国へ!世界へ!」新校長の着任式でのことばに胸が熱くなりました。